

赤穂・城西地区 歴史文化の視点1

1. 赤穂義士ゆかりのまち

【ストーリー】

赤穂の名を全国に知らしめた赤穂事件。後に史実を元にして描かれた「忠臣蔵」は、現代に至るまで数々の物語を育んできた。

その舞台の多くは江戸にあるが、赤穂には義士らが実際に住んでいた土地、また政務を執っていた城跡が残されている。義士を祭神として扱った赤穂大石神社が建立されているほか、義士ゆかりの品々が残る社寺が数多く点在しており、旧赤穂城下町内に残る義士ゆかりの歴史文化遺産を巡ることによって、史実と描かれた物語の背景を知ることができる。



赤穂城跡と旧赤穂城下町

